

中市の「府中市道路等包括管理事業（東地区）」を受託した。

契約期間は2021年4月1日から24年3月31日までで、事業範囲は統括マネジメント業務・巡回・清掃・植栽・補修修繕・災害対応業務コールセンター業務。対象施設の構成は、道路が市道1021路線（18万2089坪）、道路橋5橋、歩道橋5橋、ペDESTリアンデッキ2カ所、エレベーター5基、エスカレーター2基、大型構造物6カ

所、けやき並木通りのケヤキなど63本・低木3万0856平方坪、高木3467本、道路反射鏡1235基、施設案内標識333基、警戒・その他標識208基、街区表示板2667基。公園緑地などは、遊歩道など3カ所。法定外公共物は、市有通路78カ所、赤道、水路（使用している水路は除く）、その他市が管理するものとなっている。

同グループは、府中市が市全域を対象として進めていた「府中市道路等包括管理事

業」にかかる公募手続きで、2020年10月に受注候補者として選定され、円滑に事業を進めるための協議を府中市と続けてきた。同事業は、同市が「府中市インフラマネジメント計画（2018年度）」に基づいて民間事業者のノウハウを活用し、市民サービスの向上と管理経費の削減を目的に、14年の「けやき並木通り周辺地区道路等包括管理事業」より推進してきた。同グループは事業を通じて目的を達成するよう努力する。

24年3月まで3年間 道路包括管理を受託

府中市から前田道路ら

前田道路が代表を務め、スバル興業、第一造園、武蔵造園、前田建設、日本工営で構成するグループは、東京都府

